

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和2年 4月 25日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

提出者

住所 熊本県上益城郡益城町田原2081-17

氏名 株式会社 マイスティア
代表取締役社長 工藤 正也

電話番号 096-214-5680

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、 令和2年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 マイスティア 鹿児島SC 洗浄2Fab
事業場の所在地	鹿児島県霧島市横川町上ノ3265-1
事業の種類	非鉄金属製造業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	600 t	全処理委託量	600 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	600 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	600 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	491 t
	前年度	484 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)		
令和2年2月より、全量電子マニフェストで対応している。		

※事務処理欄

令和元年度計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: 強酸)

有償物量

単位:トン

不要物等発生量

排出量
① 484t

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分した量

項目	実績値
①排出量	484t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	484t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	484t
⑫再生利用業者への処理委託量	484t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 484t

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
484t

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑫ 484t

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画実加状況報告書 (廃棄物の種類が2つ以上ある場合この表を使用してください。)

別添内訳書

		数字(t)										数字(t)	
廃棄物の種類	強酸											項目	実施値
① 排出量	483.8											①排出量	484
② 自ら直接再生利用した量	0											②+⑤自ら再生利用を行った量	0
③ 自ら直接埋立処分した量	0											⑤自ら熱回収を行った量	0
④ 自ら中間処理した量	0											⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑤ ④のうち熱回収を行った量(内訳)	0											③+④自ら埋立処分を行った量	0
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0											⑩全処理委託量	484
⑦ ④-⑥自ら中間処理により減量した量	0											⑪優良認定処理業者への処理委託量	484
⑧ 自ら中間処理後再生利用した量	0											⑫再生処理業者への処理委託量	484
⑨ 自ら中間処理後、自ら埋立処分した量	0											⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	483.8											熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0
⑪ ⑩のうち、優良認定処理業者への処理委託量	483.8											熱回収業者への処理委託量	0
⑫ ⑩のうち、再生利用業者への処理委託量	483.8											合計	483.8
⑬ ⑩のうち、熱回収認定処理業者への処理委託量	0												
⑭ ⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0												
参考1 ⑩のうち、焼却施設への処理委託量(⑩の内訳)													
参考2 ⑩のうち、焼却以外の中間処理施設への処理委託量(⑩の内訳)													
参考3 ⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)													

自動計算 データーの場合
入力不要

※ガラコン=ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもガラコンで記入してください)
 ※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、建設混合廃棄物として記入してください。
 ◆参考1~3は、どのような業者に委託されているかを聞くものです。(⑩処理業者への委託量=参考1+参考2+参考3)
 ◆mは、トンに換算し記入してください (換算係数は、ホームページ中の「換算係数」を参考にしてください。)